



①明治37年ごろの駅

てつどう
鉄道がしかれたころ（100年ぐらい前）



「わたしたちの市に鉄道がしかれたのは、100年ほど前のことです。」

鉄道がしかれたころのくらしは、どんな様子だったでしょうか。

先生から鉄道のお話を聞いて、もっとくわしく知るために図書館へ行って調べることになりました。



「喜多方と若松の間に鉄道がしかれたことで、米・酒・みそ・しょうゆ・生糸などを他の土地に運ぶことが便利になったそうです。」



「そのころの喜多方市は小田付、稲村、塚原、清次袋、小荒井の5つの地区が集まった小さな町だったそうです。」